

富士フィルムは創立80周年を迎えました

富士フィルムは1934年に銀塩フィルムの国産化を使命に設立され、今年で創立80周年を迎えました。創業以来、写真フィルムの研究開発を通じて培った技術を早くから医療用X線フィルムや印刷用材料など写真以外の分野に展開し、事業の多角化を進めてきました。

1970年代以降は、世界で初めてX線画像診断のデジタル化を実現するなど、それまで世の中に無かった新たな価値を社会に提供し、数々のイノベーションを起こしてきました。

そうした「イノベーター」としてのDNAにより、2000年以降に直面した急速なデジタル化の波による最大の危機も乗り越え、写真フィルム中心の会社から事業構造の転換を図り、6つの重点事業分野を定め、集中的に経営資源を投入し、富士フィルムは多角化の進んだ新しい会社に生まれ変わりました。

これからも、社内外の知恵や技術を広く集め、オープンかつスピーディーに融合し、人びとが心を躍らせる革新的な製品やサービスを生み出し新たな価値を提供し続けることによって、環境、人びとの健康や生活・働き方などに直結するさまざまな社会課題を解決していくことを目指します。創立80周年を迎えた新たな決意です。

80th
Anniversary

Value from Innovation

イノベーションを。こころ躍る未来を。

生まれ変わった富士フィルムグループは、これからも新しい価値をつくりつづけます。

デジタルイメージング



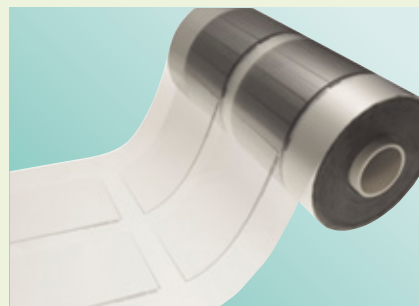
「撮る」「残す」「飾る」「贈る」価値を提供するオンリーワンカンパニーです。

ヘルスケア



予防・診断・治療の各領域をカバーする、トータル・ヘルスケアカンパニーを目指します。

高機能材料



機能性フィルム、電子材料、産業機材など、独自技術を活かした高機能材料を開発・提供しています。

グラフィックシステム



印刷用材料、次世代インクジェットデジタル印刷機やワイドフォーマットプリンターを提供し、生産工程の効率を高めています。

光学デバイス



さまざまなレンズを提供する「FUJINON」ブランドは、世界中で高い評価をいただいています。

ドキュメント



お客様のビジネスの成長を支援するために、富士ゼロックスのソリューション&サービスを提供しています。

お客様のニーズに応える イノベティブな 商品・サービスを提供し これからも着実に成長します



2013年度(通期)の振り返り

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2013年度(2013年4月1日～2014年3月31日)の業績は、「ヘルスケア」や「ドキュメント」を中心とした販売の好調に加え、為替の円安効果もあり、売上高は2兆4,400億円(前年比10.2%増)、営業利益は1,408億円(前年比23.4%増)の増収増益となりました。

これまで積極的に経営資源を投入してきた成長分野での具体的な成果として、「ヘルスケア」では、メディカルシステム事業で収益性が大幅に向上し、医薬品事業でも米国の有力研究機関との新薬候補の共同開発が決定するなど

臨床試験を加速、また抗インフルエンザウイルス薬アビガン錠(T-705)が国内で承認されました。「高機能材料」では、写真事業で培った技術により高付加価値商品の開発を進めており、タッチパネル用センサーフィルムなどを拡販しました。「ドキュメント」では、顧客ニーズに応える商品・サービスを提供することで競争力を高め、増収増益を達成しております。

なお、2013年度の配当金は、期末配当で記念配当10円と合わせて1株当たり合計30円、中間配当の1株当たり20円と合わせて年間で合計50円となりました。

2014年度(通期)業績予想

2014年度(2014年4月1日～2015年3月31日)も、この3事業分野を中心に引き続き成長戦略を推進し、通期業績予想は売上高で2兆4,600億円、営業利益は1,600億円の増収増益を見込んでおります。

中でも「ヘルスケア」においては、メディカルシステム事業で安定した成長を実現すると共に、医薬品事業では新薬候補による収益貢献の早期化を狙い、臨床試験を戦略的に加速させます。一方、コンパクトデジタルカメラの需要減により厳しい状況下にあるデジタルカメラ関連は、光学デバイス事業と再編成し、光学・電子映像事業として新たな体制が整いました。レンズ・画像の技術を強みとして、ハイエンドのデジタルカメラや市場の拡大が期待されるセキュリティ用レンズなどに注力し、ビジネスを展開いたします。

2014年1月の創立80周年を機に定めたコーポレートスローガン「Value from Innovation」には、変化が激しく多様な価値観が溢れる社会において、真の顧客ニーズに応え、新たな価値を提供し続ける企業でありたいとの思いを込めています。当社グループはイノベティブな商品・サービスを通じてお客様や社会の課題を解決し、将来に渡り必要とされる企業であり続けるため全力で取り組みます。

株主の皆様には、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2014年6月

代表取締役会長・CEO

代表取締役社長・COO

古森重隆 中嶋成博

業績ハイライト

連結売上高

2兆4,400億円
前年比+10.2%↑

営業利益

1,408億円
前年比+23.4%↑

当社株主帰属当期純利益

810億円
前年比+49.3%↑

海外売上高比率

57.5%
+2.8ポイント↑

1株当たり当社株主帰属当期純利益

168円07銭
+55円42銭

年間配当金

1株当たり50円
配当性向29.7%

● フォト
イメージング
2,157億円

● 光学・電子映像
1,579億円

● ヘルスケア
3,820億円

● グラフィック
システム
2,800億円

● フラットパネル
ディスプレイ材料
1,382億円

● 記録メディア
465億円

● 産業機材・
電子材料 他
872億円

● オフィスプロダクト
5,149億円

● オフィスプリンター
1,839億円

● プロダクション
サービス
1,555億円

● グローバルサービス
1,541億円

● その他
1,241億円

イメージング ソリューション

売上高構成比
15%

売上高

3,736 億円 前年比 **+8.0%**

営業利益

36 億円 (黒字化)

業績概要

フォトイメージングが好調に推移したことや、
為替円安・固定費削減効果などにより、
増収・黒字化を達成

- インスタントカメラや「Year Album」などの付加価値プリントビジネスが拡大
- スマートフォン用カメラモジュールやテレビカメラ用レンズなどの販売が増加
- デジタルカメラの高級機種拡販に注力

今後の取り組み

- インスタントカメラや付加価値プリントビジネスの拡大で安定した収益を確保
- デジタルカメラでは、Xシリーズなどの高級機種など差別化製品に集中
- セキュリティ用レンズなど市場成長が見込まれる領域を強化

インフォメーション ソリューション

売上高構成比
38%

売上高

9,339 億円 前年比 **+9.0%**

営業利益

729 億円 前年比 **+0.0%**

業績概要

ヘルスケアの好調などで増収
特許売却等があった前期比で利益は横ばい

- メディカルシステムや医薬品などのヘルスケアの販売が伸長
- フラットパネルディスプレイ材料はモニター需要減の影響を受けたものの液晶テレビ向けフィルムの販売は堅調に推移
- その他事業は全て売上が増加

今後の取り組み

- 医療IT・内視鏡・超音波診断装置で売上年率2ケタ%の成長
- 医薬品で既存ビジネスの伸長と並行して新薬の開発を加速
- 拡大する中小型ディスプレイ向けのフィルムを拡販
- グラフィックシステムでデジタルプリンティング事業を拡大

ドキュメント ソリューション

売上高構成比
47%

売上高

11,325 億円 前年比 **+11.9%**

営業利益

960 億円 前年比 **+26.5%**

業績概要

全ての地域で販売が堅調に推移したことに加え、
製造原価改善及び経費効率化で増収増益

- オフィスプロダクトおよびオフィスプリンターは、アジア・オセアニア地域を中心にカラー機の販売台数が増加
- プロダクションサービスは、高速カラー出力機の販売が好調で販売台数が増加
- グローバルサービスの売上が大幅に増加

今後の取り組み

- 買収した豪州企業とのシナジーを活かし、アジア・オセアニア地域でのグローバルサービス事業を拡大
- プロダクションサービスやグローバルサービスの加速とともに、より現場に密着した販売活動をグローバルに展開

→ TOPICS | トピックス

原宿に「WONDER PHOTO SHOP(ワンダー フォト ショップ)」がオープン!

～「スマホ時代」ならではの、写真の新しい楽しみ方を体験～



所在地：東京都渋谷区神宮前6-29-4
 営業時間：11:00 - 20:00 (年末年始を除き無休)
 ●東京メトロ千代田線/副都心線「明治神宮前」駅
 7番出口から渋谷方面徒歩1分
 ●JR山手線「原宿」駅から徒歩6分

今年の2月、原宿にオープンした「WONDER PHOTO SHOP」では、「スマホ時代」にマッチした直営写真店でしか体験できない製品・サービスをご提供しています。同店で人気商品のひとつが「WONDER PHOTO サービス」。人気アーティストらがデザインした100種類のテンプレートから好きなものを選んで画像と組み合わせてプリントし、封筒とメッセージカードをセットにしたものです。2Fのスタジオで仲間と一緒にセルフ撮影を楽しんだり、富士フィルムの新しい製品やサービスをいち早く体験することができます。ぜひ、皆様も「WONDER PHOTO SHOP」を訪れてみてください。

社外のビジネスパートナーと新たな価値を「共創」

「Open Innovation Hub(オープンイノベーションハブ)」開設



富士フイルムグループの技術や製品・サービスを、企業や研究機関などの社外のビジネスパートナーに示し、新たな価値を「共創」する場として、「Open Innovation Hub」を開設しました。ここでは、当社の優れた材料・製品を支える基盤技術やコア技術、開発中の新しい技術・材料・製品などに直接触れていただきながら、ビジネスパートナーにソリューションを提案していきます。そして、ビジネスパートナーがお持ちの課題やアイデア、潜在的なニーズと当社グループの技術を結びつけ、画期的な新しい製品・技術・サービスを生み出し、イノベーションを起こしていきます。

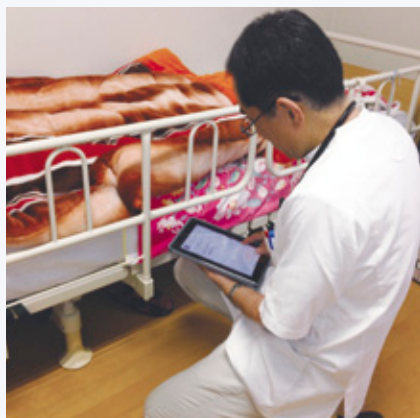
※ビジネスパートナーに向けた施設のため、一般のお客様の見学はお受けしていません。

グローバル市場の需要拡大に向け、新たにベトナムの生産拠点が稼働



富士ゼロックスは、ベトナム・ハイフォン市において新たな生産拠点「富士ゼロックスハイフォン」の操業を2013年11月に開始しました。主要拠点の中国・深圳以来18年ぶりとなる生産拠点の設立です。「富士ゼロックスハイフォン」では、高品質を維持しながらも、よりコスト競争力のあるモノづくりを推進し、成長著しい新興国を中心に製品を供給していきます。生産品目は、デジタルカラー複合機、小型LEDプリンターのほか、これらのデバイス用のプリント基板やドラムカートリッジ用部品などの基幹部品までを含みます。

被災地の医療機関向けに在宅医療を支援する 患者情報統合システムを提供



富士ゼロックスは、在宅医療の課題解決に貢献するため、紙や電子の診療記録を一元管理し、時間や場所を選ばずタブレット端末で患者に関わる情報を閲覧できる診療記録管理システムを開発し、岩手県釜石市の在宅療養支援診療所での本格運用を支援しました。東日本大震災の被災地の復興、地域住民の安心・安全な暮らしの確保を目指して、2011年10月に「復興推進室」を発足。被災地域の販売会社と連携しながら医師会、自治体、医療関係者の皆様とともに当地での理想的な医療支援の姿を考えてきました。在宅医療分野で医療現場の皆様とつくりあげたこのモデルを、他の被災地域の医療機関にも展開するなど、当社の事業を通じてさらに、地域社会の課題解決に貢献していきます。

→ NEWS | ニュースコーナー

プレミアムミラーレスカメラ 「FUJIFILM X-T1」が登場

- 際立つ解像力と色再現技術による卓越した写真画質
- 高性能・高精細の電子ビューファインダー
- 独自のAF搭載による高速レスポンス
- 「Xシリーズ」初の防塵・防滴構造



描写力に優れた高解像の画像を実現 次世代 携帯型超音波画像診断装置を発売

- ノイズが少なく、高画質な画像を複雑な操作なしに安定的に提供
- 医師の診断ワークフローを徹底的に分析した快適な操作性
- 富士フィルムの画像技術とFUJIFILM SonoSiteの機器本体の小型化技術・プローブの堅牢化技術を融合した初の製品
- ニーズが高まる在宅医療や救急などでの活躍が期待される



再生医療事業を強化、 中国における拠点を設立

- 日本で唯一再生医療製品事業を展開する株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングとの技術提携の深化
- 中国に再生医療の現地法人を設立
中国の先進医療特例制度のもと、表皮を培養する受託サービスを医療機関へ提供し、再生医療の実用化に取り組む
- 日本初の再生医療製品である自家培養表皮を用いた皮膚治療の実用化を推進

富士フィルムグループの 医薬品パイプラインに進展

- がん領域で世界トップレベルの研究・治療施設である米国のMDアンダーソンがんセンターと提携、抗がん剤3薬剤の臨床試験を順次開始予定
- 米国第Ⅱ相臨床試験で、全米最大の研究機関(Alzheimer's Disease Cooperative Study)と共同で試験を開始
- 京都大学iPS細胞研究所と、患者由来のiPS細胞を用いてアルツハイマー型認知症治療薬(T-817MA)の有効性を予測するバイオマーカーの特定を目指すなど、全く新しいアプローチの共同研究を開始
- 抗インフルエンザウイルス薬「アビガン錠」(T-705)が2014年3月末に製造販売承認を取得

富士フイルムの強みを活かした特長ある 差別化製品で医療現場に貢献

経鼻内視鏡

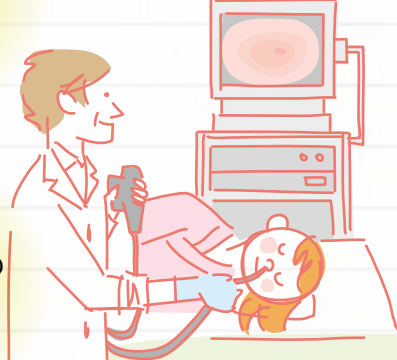
富士フイルムの経鼻内視鏡は、患者さんにやさしいだけでなく、高画質で観察できることが大きな特長です。画像のコントラストを高める独自技術が使われており、これまで見分けることが難しかった病変部をわかりやすくしています。

嘔吐反射
(吐き気)が
起きにくい

麻酔事故の
リスクが少ない

話しながらの
診断

鼻からの内視鏡検査が“やさしい”と
いわれる理由



苦痛が
少ない

口から
入れる
胃カメラ



鼻から
入れる
胃カメラ



※ 先端部の大きさ比較
イメージ

ピロリ菌除菌・内視鏡検査が お勧めです



ピロリ菌への感染は、胃潰瘍や
胃がんなどの原因につながります。
内視鏡検査による早期発見
でピロリ菌を除菌することにより、
胃潰瘍の再発や胃がんなどの
リスクを減らすことができます。

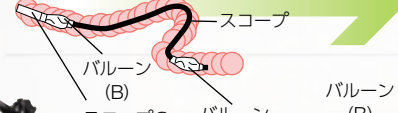
ダブルバルーン内視鏡

胃と大腸の間にある小腸は、口からも肛門からも遠く、長さは6、7メートルもあります。また、小腸は、おなかの内側に固定されている胃などと異なり、伸び縮みする柔らかい構造で、自由に動きます。通常の内視鏡を小腸に挿入しようとしても、腸管が一緒に伸びてしまったり、急カーブで内視鏡を進めることが難しいため、「暗黒の臓器」と言われてきました。

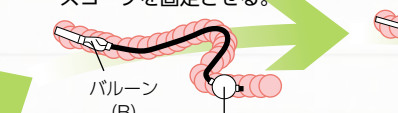
富士フイルムが世界で唯一*提供しているダブルバルーン内視鏡は、小腸内で2つのバルーンを交互に膨らませて固定し、逐次腸管をたたみ込んで内視鏡を進めることで、内視鏡検査が難しかった患者さんの小腸全体の内視鏡精密検査・治療を可能にしました。今では、世界約70カ国*で販売され、昨年発売した新製品も好評で導入が加速しています。

当社独自の技術力で開発したダブルバルーン内視鏡で今後も世界中の医療現場に貢献できるよう、より良い製品を提供していきます。 *2014年5月末現在

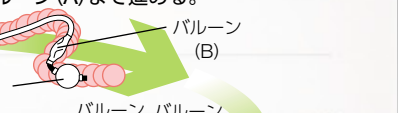
1
スコープを腸管に挿入する。



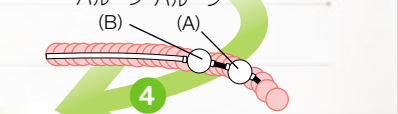
2
バルーン(A)を膨らませ、スコープを固定させる。



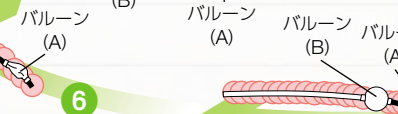
3
スコープの外側に取り付けられたオーバーチューブを、バルーン(A)まで進める。



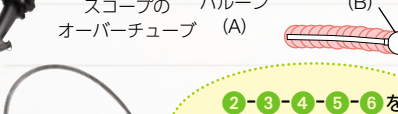
4
バルーン(B)も膨らませ、2つのバルーンを固定。オーバーチューブとスコープを同時にたぐり寄せ、腸管をたたみ込む。



5
バルーン(A)を縮ませる。



6
スコープを腸管深部へさらに挿入する。



2-3-4-5-6を繰り返すことでスコープをさらに腸管深部へすすめる

内視鏡はメディカルシステム事業の成長を牽引する分野のひとつです。
今後も年率2ケタ%の売上成長を目指します。

Global

世界で戦うFUJIFILM

世界で注目される

オンリーワン・ナンバーワンの インスタントカメラ“チェキ”

1998年に発売され、日本でブームを引き起こした“チェキ”。
プリントしてカタチに残せる価値やアナログならではの温もりが
今、世界中で評価されています。

日本

撮影シーンにこだわった本格的“チェキ”「instax mini 90 ネオクラシック」は男性ユーザーや大人の女性に好評で、新たな需要層を獲得。また、スマホの写真を約16秒でプリントできる“スマホdeチェキ”も話題です。

ニュージーランド

さまざまなPR展開により“チェキ”ファンが急増中。数種類のフィルムを1パッケージにしたオリジナルセットも提供し、販売を盛り上げています。



中国

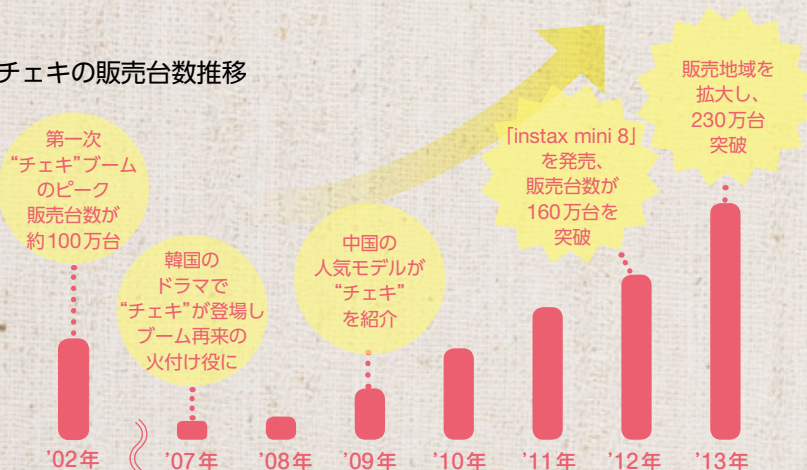
チェキ専門店が25店舗まで増え、中国での“チェキ”販売は確実に伸びています。
“チェキ”イメージキャラクターであるモデル・女優の佐々木希さんを迎えて“スマホdeチェキ”の新製品発表会を北京にて実施し大盛況でした。

ポーランド

カメラ店のみならず、アパレルメーカーや映画館とのコラボでスタイリッシュな“チェキ”をPRし、ファン層を拡大中。



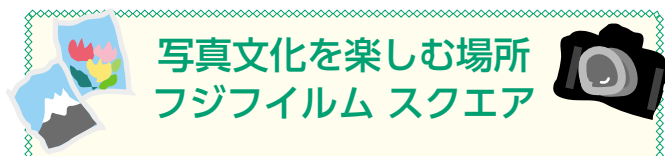
チェキの販売台数推移



“チェキ”が「今」人気の理由は…??

フィルムカメラを知らない若い世代にとって、その場でプリントできる“チェキ”が新鮮に受け止められているからです。

また、フィルムならではの写真の質感と、バラエティに富んだ絵柄フィルムも魅力です。



たくさんの
人に写真の素
晴らしさやプリ
ントの美しさを
知ってもらい写
真文化を維持
発展させるた
めに設立した「フジフィルム スクエア」。



「タッチフジフィルム」では、コンシェルジュが撮影のアドバイスやカメラの使い方をわかりやすく説明したりデジカメ教室を開催するなど、新製品を含む、富士フィルム製品を手にとって、写真の楽しさを体感いただけます。また、カメラや写真の歴史を知ることができる「写真歴史博物館」、当社が長年の写真分野の研究開発で培った独自の技術を応用した化粧品、サプリメントを全商品取り揃えた「ヘルスケアショップ」も併設しています。

「富士フィルムフォトサロン」では、プロ・アマ問わず、写真の魅力、素晴らしさを表現する作品を厳選し週替りで展示しています。また、年4回、さまざまなテーマで富士フィルムの企画写真展を開催し、特大の銀塩写真プリントを展示しお客様にお楽しみいただいております。ぜひともお立ち寄りください。

所在地：東京都港区赤坂9-7-3

東京ミッドタウン・ウェスト1階

● 東京メトロ日比谷線「六本木駅」4a出口より徒歩5分

● 都営大江戸線「六本木駅」8番出口と直結

● 東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口より徒歩5分

入館無料

開館時間：10:00-19:00(入館は18:50まで) 無休(年末年始を除く)

連結財務ハイライト

貸借対照表

単位：百万円

科目	2013年度末	2012年度末
資産の部		
流動資産	1,761,697	1,561,287
投資及び長期債権	332,461	322,063
有形固定資産	530,237	546,132
その他の資産	602,574	630,114
資産合計	3,226,969	3,059,596
負債の部		
流動負債	596,422	546,364
固定負債	432,324	488,446
負債合計	1,028,746	1,034,810
純資産の部		
株主資本	2,020,639	1,868,870
非支配持分	177,584	155,916
純資産合計	2,198,223	2,024,786
負債・純資産合計	3,226,969	3,059,596

損益計算書

単位：百万円

科目	2013年度	2012年度
売上高	2,439,953	2,214,696
営業利益	140,808	114,116
税金等調整前当期純利益	157,154	119,186
当社株主帰属当期純利益	80,996	54,266
研究開発費	164,351	168,151
設備投資額*	67,004	76,660
減価償却費	141,440	141,548

*ドキュメントソリューション部門のレンタル機器を除く。

キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	2013年度	2012年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	292,532	199,451
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125,478	△140,934
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,094	128,287
為替変動による現金及び現金同等物への影響	17,217	23,486
現金及び現金同等物純増加	159,177	210,290
現金及び現金同等物期首残高	445,394	235,104
現金及び現金同等物期末残高	604,571	445,394

お知らせ

第118回定時株主総会の決議結果について

2014年6月27日開催の当社株主総会において報告及び決議された内容につきましては、当社ウェブサイト (http://www.fujifilmholdings.com/ja/investors/ir_events/shareholders_meeting/index.html) に掲載しておりますので、ご参照ください。

会社概要

会社名	富士フィルムホールディングス株式会社	資本金	40,363百万円 (2014年3月31日現在)	連結従業員数	78,595名 (2014年3月31日現在)
設立	1934年1月20日	本社	東京都港区赤坂9丁目7番3号		

株主メモ

事業年度末日 3月31日

定時株主総会 6月下旬

公告掲載

当社ホームページに掲載します。
URL(アドレス)は次のとおりです。
<http://www.fujifilmholdings.com/>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人
東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先/電話照会先

〒168-0063

東京都杉並区和泉2丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の
全国各支店で行っております。

単元株式数 100株

住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当
金受取方法の指定等のお申し出先
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にお申し出ください。

「配当金計算書」について

配当金支払いの際、送付している「配当金計算書」は、
租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ね
ております。確定申告を行う際は、その添付資料とし
てご使用いただくことができます。

なお、「配当金領収証」にて配当金をお受け取りの株主
様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」
を同封させていただいております。